

# 命の授業

— ドリー夢メーカーと今を生きる —

Hayato Koshizuka  
腰塚 勇 人

◆講演ジャンル◆

幼小中高等学校 道徳・人権・保健・キャリア教育  
PTA・一般家庭教育  
教員、医療、福祉、生命保険、青年会議所、商工会議所  
ロータリー、ライオンズクラブ、安全大会、会社研修  
企業研修、看護・医療・福祉専門学校研修など

フジテレビ系列  
奇跡体験  
アンビリバボー  
に出演!!

フジテレビ系  
テレビ奇跡屋  
に出演!!



『命の授業』  
ダイヤモンド社



『感謝の授業』  
PHP 研究所

活動開始から八年で全国、海外で、一六〇〇講演!  
五〇万人の方に聴いていただくことが出来ました。

2002年3月、スキー事故で首の骨を折り、一瞬にして首から下が全く動かない状態に。  
この事故が私の人生を大きく変えたのです。

私は、中学校でバスケットボール部の顧問をはじめとして、生徒たちの教育・指導に一生懸命打ち込む「熱血教師」でした。

そんな私に、ある日、人生を大きく変える出来事が起こります。

2002年、スキー中に大転倒、頸椎（首の骨）骨折という大ケガをしました。4時間の手術の末、奇跡的に一命はとりとめたものの、全身が動かないという深刻な麻痺状態となり、あまりの絶望に、私の心は深く沈みました。

そんな私を救ってくれたのは、妻や両親、同僚の先生や生徒、病院のお医者さんや看護師さん、そして周りの人たちでした。そうした人たちの応援と励ましを受けて、私の心も再び動き始めます。

入院生活やリハビリでは、紆余曲折を経ながら、自分の命があらゆるものに「助けられ、生かされている」ことに気づきました。

その気づきをきっかけとして、奇跡的にも回復に向かい、4ヵ月の入院・リハビリの後、職場復帰を果たすことができました。

この間、私の見方・考え方・感じ方は大きく変わりました。そして、人生も一変しました。復帰後は、障がいのある子どもたちと向き合い、自らも体の一部に麻痺が残るという障がいを抱えながら、感謝と共に生きるようになりました。

手術・入院・リハビリ・復帰後と、一つひとつのプロセスを経ながら、自分を受け止め、受け入れ、歩みを進め、そして、「ありがとう」の日々へ。

現在は教員を卒業し、命の大切さ・生きていることの素晴らしさ・両親・家族・仲間の大切さなど、普段の生活の中で当たり前と感じ、忘れかけている大切な幸せについて、また、皆様が「誰かの何かを照らす存在である」ことを、講演や著書を通じてお伝えしていきたいと思っています。

腰塚 勇 人



◆公式サイト <http://www.inochi-jyugyo.com/>

◆『命の授業』ブログ <http://ameblo.jp/inochi-jyugyo>

動画「命の授業」

<https://m.facebook.com/hayato.koshizuka>